

報道関係者各位
令和8年（2026年）7月13日
学校法人近畿大学

近大附属和歌山高校・中学校が人権教育講演会を実施 全校生徒が「外国人の人権」を学び、共生社会の実現をめざす

近畿大学附属和歌山高等学校・中学校（和歌山県和歌山市）は、令和8年（2026年）7月18日（土）に中学生563人、高校生1,093人を対象として、講師に国際問題に詳しい亀井勝博氏をお招きし、「外国人の人権」について人権教育講演会を実施します。当日は、熱中症対策のため、各教室からオンラインで講演を視聴します。



令和6年（2024年）に実施した人権教育講演会の様子

【本件のポイント】

- 近畿大学附属和歌山高校・中学校の全校生徒を対象に「人権教育講演会」をオンラインで実施
- 国際問題に詳しい亀井勝博氏が「外国人の人権」をテーマに講演
- 外国人に対する差別・偏見・誤解の実態を正しく理解し、共生社会の実現に向けて考える機会を創出

【本件の内容】

近畿大学附属和歌山高等学校・中学校では、生徒の人権意識を高めることを目的に、毎年「人権教育講演会」を実施しています。今回は、国際問題に詳しい亀井勝博氏を講師に招き、「外国人の人権」をテーマにご講

演いただきます。当日は、生徒の熱中症対策のため、各教室からオンラインで講演を視聴します。

講演を通じて、外国人に対する差別や偏見の実態について理解を深めるとともに、「外国人の人権」を他者の問題としてではなく、一人ひとりの身近な課題として考えます。生徒が、多様な背景をもつ人々を尊重し、多様性を認め合い、共生社会の実現に向けて一歩を踏み出す契機となることをめざします。

【開催概要】

日時：令和8年（2026年）7月18日（土）9：00～10：10

場所：近畿大学附属和歌山高等学校・中学校 各教室からオンラインで視聴

（和歌山県和歌山市善明寺516、JR阪和線「和歌山駅」から和歌山バスで約20分「近畿大学附属和歌山校前」下車すぐ）

対象：全校生徒1,656人(中学生563人、高校生1,093人)

演題：「外国人の人権」

講師：近畿大学生物理工学部 非常勤講師 亀井勝博氏

【講師プロフィール】



亀井勝博（かめい かつひろ）氏

近畿大学生物理工学部 非常勤講師

大学院の比較教育制度学研究室で留学生のチューターをした経験がきっかけとなり、いま多くの外国の方々との交流を続けている。民間企業退職後は、平成13年（2001年）4月に公益財団法人和歌山県国際交流協会に就職。出会った海外の国・地域出身の方はのべ100か国以上。訪問先はブラジル、アルゼンチン、パラグアイ、ペルー、米国、中国、韓国、オーストラリアなど。主な専門は、国際理解教育、教師教育、移民学習、その他（国際交流、多様性、戦争と平和、死生観と国際理解）。現在、近畿大学生物理工学部で「国際社会と日本」、「国際化と異文化コミュニケーション」、和歌山信愛大学で「国際教育論」の講義も担当している。広島大学大学院教育学研究科教育行政学専攻（比較教育制度学研究室）博士課程前期修了【教育学修士】。公益財団法人和歌山県国際交流協会 前事務局次長。

【本資料の配付先】

和歌山県政記者クラブ、和歌山地方記者室、和歌山県政放送記者クラブ

【本件に関するお問合せ先】

近畿大学附属和歌山高等学校・中学校事務室 担当：吉田

TEL：073-452-1161 FAX：073-451-0394

E-mail：kindaiwakayama_kouhou@itp.kindai.ac.jp